

JDCパーパスについて 皆様に是非知って頂きたいこと

JDCではダンス界で初めて『パーパス』を作りました。

パーパスとは、「存在意義・存在価値」を意味し、我々が「社会的になぜ、何のために存在するのか」を言い表した言葉です。また、全てのJDC関係者が判断、行動の拠り所にする為の概念です。

JDC パーパス

踊るよろこびも、観る感動も。

日本のダンスを新たなステージへと導き、

もっとワクワクする世の中に。

現在このパーパスを基軸に、JDCは様々な改革に取り組んでおります。

- ① 音楽著作権他、コンプライアンスへの誠実な対応
- ② 審査員システム改革（ジャッジの公平性と透明性）
- ③ 女性の地位向上（ウイメンズカンファレンスの設置）
- ④ 競技会の抜本的改革（顧客感動ファーストの競技会）
- ⑤ 財政構造の改革（新規スポンサー獲得、赤字競技会の撤廃）
- ⑥ 選手層の飛躍的拡大と強化（学連、アマ育成&リクルート）
- ⑦ ガバナンス体制の革新（要職に若手や女性を積極的に起用）

これらの改革に取り組み、我々は今後もより良いダンス界を目指してまいります。

JDCは、世の中をワクワクさせたい。

公益社団法人日本ダンス議会
会長 楠潤一郎